



会 長 小井田和哉 青少年奉仕 石橋 信雄  
副 会 長 村井 達 幹 事 深澤 隆  
クラブ奉仕 村井 達 会 計 渡辺 孝  
会長エレクト 小林 幹夫 会場監督 接待 一雄  
職業奉仕 佐々木泰宏 直前会長 道尻 誠助  
社会奉仕 橋本八右衛門 副 幹 事 正部家光彦  
国際奉仕 妻神 和憲 会計補佐 紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル  
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内  
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661  
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp  
http://hachinohe-rotary.org/  
会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一  
同 委 員 村館 珠樹 同 委 員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021~22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を!

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

## 7 月 は 新 会 員 の た め の 月 間 で す

第 3 1 9 3 回 例 会 2 0 2 1 . 6 . 3 0

### 会 長 要 件 道 尻 誠 助 会 長



今年度は今日が最終例会となりました。午前0時よりカウントダウンが始まり、賞味期限も残すところ11時間半となりました。人前で話すことが苦手な私にとって、会長要件を毎週考えることは至難の業でした。何を話したらよいか頭に浮かばず、どうしようと焦っていたら夢だった、ということもありました。

紺野幹事には会長要件と苦情処理以外のほとんどをお願いし、おんぶに抱っこしてしまいました。ロータリークラブのためにはその方がかえって良かったのでは、とのお言葉も頂き、適材適所の絶妙なバランスが功を奏したと思っています。

コロナ禍の中でも通常例会を休まず開催でき、特別例会、講師例会、IDMは回数を減らしながらも開くことができました。私は会員同士が化学反応を起こし、絆を深め、連帯感を強めていく様子を目の当たりにすることができました。若い会員にとっては先輩の後

姿から学ぶ成長の場ともなったと思います。

今まで培ってきた八戸ロータリークラブの歴史と伝統の肝心要のところは伝えつつ、柔軟性と多様性を備えたハイブリッドな八戸ロータリークラブの転換期を今迎えています。幸いなことに会員たちのエネルギーは100%源泉かけ流しの熊ノ沢温泉のごとくわき出てきました。八戸ロータリークラブをさらに前進させるために、われわれは初心に帰り“誰かの役に立ちたい”という共通の価値観を確認し、挑戦と失敗を恐れず一歩踏み出すときと考えます。

皆さまのご協力により、佐々木前会長から引き継いだ“八戸ロータリー魂”を小井田次年度会長に引き継ぐことができうれしく思っております。これも皆さまのおかげと感謝申し上げます。また明日から始まる小井田年度もよろしく願いいたします。皆さまに1年間の感謝を述べて最後の会長要件といたします。

### 幹 事 報 告 紺 野 広 幹 事

今日の例会は1年間の振り返りと温故知新、古くからのロータリーをサマライズしたもの



をご覧ください。当クラブの築館さんがガバナーに向けた準備をしていくことになりますので、キックオフの築館さんを応援する内容も盛り込みました。今日の最終例会に際し、皆さまからいろいろなご助力を頂いて本日の例会が成り立っていることを感じています。1年間通していろいろな方に支えられて、幹事の仕事をやってまいりましたが、本当に感謝しています。1年間の職責を全うできたのではと思っています。ありがとうございました。

## 委員会報告

### 青少年奉仕委員会



### 正部家光彦委員長

昨年7月から今年6月27日(日)まで小菊荘の学習支援を月2、行ってまいりました。ローターアクトの会員がだいぶ少なくなるため、ここで一応終わりになります。最後の学習支援に行きましたら、高島理事長と佐藤寮長が来てくださって、1年間ありがとうございましたとお言葉を頂きました。また、アジサイ柄の寄せ書き=写真=で11名の子どもたちから感謝の言葉を添えたものを頂戴しましたので、皆さまにご報告いたします。

## スライド・動画上映

### 「写真で振り返る道尻年度」

#### 編集・説明



#### 奈良全洋さん

これからスクリーンの写真でこの1年間を皆さんと振り返りながら、このアルバムを完成させていきたいと思ひます。まずは「道尻年度の振り返り」ということ

で道尻会長の登場です。気になる写真があります。白衣に帽子…さかなクンと同じような格好です。道尻会長は“くすりクン”ということでもよろしいでしょうか(笑)

先ほどもお話がありましたが、この1年間、小菊荘でさまざまな活動を行って来ました。また、八戸・八戸北・八戸西の3ロータリークラブ合同で八食センターにピアノを寄贈。昨年9月には源新ガバナーを招いたクラブ協議会、10月24日には65周年記念式典を開催しました。この1年間で多くの方にゲストスピーチをしていただき、また多くの新人会員が卓話デビューを果たしました。さらに、アクトメンバーと一緒にボランティア活動を実施。ゴルフ部「水曜会」が発足し、5月に第1回コンペを開催。IDM、お月見例会、新美術館での職場訪問例会を行いました。来年度もコロナに負けず、ぜひ皆さんとロータリーライフを楽しみたいと思ひます。

### 65周年記念式典ダイジェスト動画

#### 編集

広瀬知明さん

### 65周年記念式典「お楽しみ動画」

#### 編集

渡辺 孝さん

## 「温故知新」活動の報告

### 石橋信雄さん



本日、「温故知新」というPDFがクラブレーと共に配信されました。メール配信でない方は現物がレターボックスに入っていたと思ひます。こちらは広報委員長の広瀬さんが編集されたもので、立派に仕上がっていますので、ぜひご覧ください。「温故知新」の題字は道尻会長が三日三晩寝ずに書いたそうです。

65周年を迎えた八戸ロータリークラブですが、周年記念事業や社会奉仕事業として寄贈したいろいろなモニュメントや木などが八戸市内にあります。私は入会して7年くらいで

すが、実際に見たことがなくて、道尻会長にお声掛け頂き、4月中旬と一緒に小旅行の形で温故知新活動を行い、紀行文をまとめさせていただきました。「深夜特急」の沢木耕太郎になったつもりで書き始めましたが、一向に筆が進まず、出来上がったのは6月中旬。何とか本日お披露目できました。

最初に行ったのは世増ダムの高野槇。次に是川縄文学習館のモニュメント「縄文の詩」。これ以外にも八戸クラブからトチノキなど多くの木を寄贈しています。60周年では市民病院入り口右に花柘榴はなざくろを植樹しました。類家の市民センター駐車場にはフィリップ・シッコさん制作の「サンフラワー」というモニュメントがあります。八戸赤十字病院の庭園には新築をお祝いして植樹した木があり、1本1本に八戸ロータリークラブ寄贈と書いてあります。東北新幹線八戸駅開業記念モニュメントは東西自由通路西口側に、八戸市体育館前には10周年記念の立派なブロンズ像「大氣」があります。本八戸駅前の小庭園にある柿は南部妙丹柿で、元気に生長しています。最後に八戸市庁前ロータリーの「友愛の鐘」と太陽電池時計。

若い会員の方々はこちらの資料を読んだり、実際に現地に足を運んだりして、ロータリーに触れてほしいと思います。

## 築館智大さんの決意とエール

ガバナーノミニ・デジグネート

築館智大さん



今日までデジグネートの築館です。まだ勉強会には全然参加していませんが、ガバナーになるに当たってロータリーを基本に戻って考えてみたことがあります。私が二十数年前に八戸ロータリークラブに入会させていただいたときに、新会員応援隊ができました。右も左も分からない、メーカー、ガバナーなどよく分からない単語がいっぱいあってキョロキョロしていましたら、新会員

応援隊のIDMがあり、そこで諸先輩からいろいろなお話をお伺いしました。その中でロータリアンはとにかく出席しないと始まらないという話をされ、ずっとそれを守っています。

ポール・ハリスが最初にシカゴでロータリークラブを作ったときの規約に「4回休んだら即除名」という規約があったそうで、それだけロータリーは出席が非常に大切です。出席すれば親睦が生まれ、奉仕が生まれる。今までそう考えていたのですが、自分がいざガバナーになったときに本当にそれでいいのかなとシャッフルして考え直しました。

なかなか出席されない会員に出席を促してもうまくいきません。今年度、コロナ禍で各クラブが活動を制約される中、八戸クラブはクラブ奉仕を一生懸命やりました。クラブ奉仕をすればするほど、そこでいろんな方々と話し合いをすることになって、そこに親睦が生まれ、出席しちゃうんです。ですから、奉仕をやればやるほど親睦が生まれ、出席も100%に近付くと、反対から考えていった方がよいのではと考えています。特に社会奉仕はやればやるほど対外的な広報活動にもなります。コロナ禍が過ぎましたら、クラブ奉仕も社会奉仕も国際奉仕も青少年奉仕も頑張っていて、出席100%を目指していければと思っています。ガバナーまであと2年しかないので、皆さまのご協力をお願いします。

パストガバナー

村井 達さん



築館さんらしくない真面目なお話でした(笑)。築館ノミニ・デジグネートも明日にはデジグネートが外れ、補欠から正選手になります。忙しくなるのはガバナーエレクト年度から。日本国内での研修に加え、本部のあるアメリカでの1週間、夫婦での研修を経てガバナーになります。ガバナーエレクトになってからが超多忙ということです。

私は11年前のガバナーですが、一つの言葉をお贈りしたい。それは「多忙克服情報創造

作戦」です。超多忙で振り回されるわけですが、情報も扱うだけで精いっぱいということになります。私はガバナー時代、超多忙にもかかわらず、「洒落た田舎を創りたい」という電子書籍を書き始めました。そんな余裕などないはずなのに、発想を切り替えたわけです。情報で振り回されているよりも自分で一生懸命考えて、情報を創り出しているほうがずっと気持ちがいい、心も満たされると発想を転換した。そうしたらそんなに忙しいという感じではなく、国際ロータリーの情報やいろいろなことをお伝えして、県内41クラブへの公式訪問で逆にいろんな勉強をさせてもらいました。「聞いたものから自分で考えて情報を創り出す立場」でやっていただきたいと思っています。

「成功は人が見ていないところで起こる、失敗は人が見ているところで起こる」ということわざがあります。築館さんは失敗を恐れるタイプの人じゃない。失敗を恐れず挑戦していく、そういう気構えがある方だと思っています。そして非常に楽しいガバナーになってくれると思っています。これからどうぞ自分で情報を創り出すガバナーになってほしいと思います。

### 現新 会長・幹事バッジ伝達



道尻誠助会長から小井田和哉次年度会長(右)へバッジ伝達



紺野広幹事から深澤隆次年度幹事(右)へバッジ伝達

### 次年度会長あいさつ 小井田和哉次年度会長



道尻会長、紺野幹事、1年間大変お疲れさまでした。あと十数時間経ちますと私が会長をやらなければならないということで、改めて身が引き締まる思いです。明日から会長ですが、第1回目の例会で会長方針を発表させていただきます。皆さんよろしくお願ひします。



小井田和哉次年度会長が次年度理事・役員を一人ずつ紹介

出席報告					寄付報告		
出席委員会				国際奉仕委員会			
第3193回例会(6月30日)			第3191回例会(6月9日)			6月30日現在	
出席率		100%	出席率		64.4%	財団寄付額 US\$ 1,3270.80	
総会員数		61名	総会員数		60名	目標達成率 118.9%	
出席義務会員名		出席数 61名	出席義務会員		59名	寄付者数 34/62名	
出席免除会員名		欠席数 0名	出席免除会員		1名	米山寄付額 ¥443,000	
			欠席数		19名	目標達成率 71.5%	
						寄付者数 36/62名	